

今なら
無料

風しんの抗体検査や予防接種を受けましょう！

- ★公的な接種を受ける機会がなかった1962（昭和37）年4月2日から1979（昭和54）年4月1日の間に生まれた男性は、**抗体保有率が他の世代に比べて低くなっています**。成人がかかると症状が重くなることもあり、まれに重篤な合併症を併発することがあります。
- ★子どものころ、風しんにかかったかどうかわからない方もクーポン券を使って無料の抗体検査（通常6,000円程度かかります）を受けましょう！風しんの抗体の有無がわかります。抗体がなければ、無料の予防接種（通常10,000円程度かかります）も受けましょう！

全国の実施医療機関や職場の定期健診などで受けられます。

①全国の実施医療機関

厚生労働省のホームページにある医療機関一覧から検索していただき、利用しやすい医療機関を選んで、直接医療機関へお申し込みください。

「風しんの追加的対策」あるいは二次元コードで検索してください。

風しんの追加的対策

検索

または



②職場の定期健診

定期健診の機会でも風しんの抗体検査と一緒に受けられます。勤務先にお問い合わせください。

～抗体検査・予防接種までの流れ～

抗体検査を予約しましょう

こちらから実施医療機関を検索



無料の抗体検査を受けましょう 予約の医療機関へ

後日、抗体検査の結果を受け取ります。

抗体なし

- 抗体検査結果が定期接種対象・陰性（HI法：8倍以下相当の基準を下回る）の方。
- 風しんへの抵抗力がありません。
- 風しんにかかるリスクがあります。

抗体あり

- 風しんへの抵抗力があります。
- 定期の予防接種の対象となりません。

無料の予防接種を受けましょう

<抗体検査を受けるために必要なもの>

- クーポン券
- 本人確認書類※
- ※氏名・生年月日・住所がわかるもの（運転免許証、マイナンバーカードなど）

<予防接種を受けるために必要なもの>

- クーポン券
- 本人確認書類※
- 抗体検査の結果通知
- ※氏名・生年月日・住所がわかるもの（運転免許証、マイナンバーカードなど）

★ 予防接種は、当日の体調や基礎疾患等で受けられない可能性もあります。また、接種後、副反応が発生するおそれもありますので、必ず医師と相談してください。

「風しんの追加的対策」について

- ▶ 風しんの予防接種は、現在、予防接種法に基づき公的に行われています。しかし、公的な接種を受ける機会がなかった1962（昭和37）年4月2日から1979（昭和54）年4月1日の間に生まれた男性は、**抗体保有率が他の世代に比べて低くなっています。**
- ▶ そのため、1962（昭和37）年4月2日から1979（昭和54）年4月1日の間に生まれた男性を風しんの定期接種*の対象者とし、2023年3月までご利用いただけるクーポン券を発行していましたが、**今回、2024年3月までご利用いただけるクーポン券をお送りしています。**
※予防接種法第5条第1項の規定に基づく定期の予防接種
- ▶ 対象者の方には、まず**無料の抗体検査**を受けていただき、抗体検査の結果、十分な量の抗体がない方（定期接種対象・陰性）は、**予防接種も無料**で受けることができます。

よくあるご質問

Q どうして風しんの追加的対策を実施しているのですか？

A 風しんは、感染者の飛まつ（唾液のしぶき）などによって他の人にうつる、感染力が強い感染症です。妊娠早期の妊婦が風しんに感染すると、出生児が先天性風しん症候群（眼や耳、心臓に障害が出ること）になる可能性があります。

成人がかかると症状が重くなることがあり、まれに重篤な合併症を併発することがあります。また、無症状でも他人に風しんをうつすことがあるので、感染を拡大させないためには、社会全体が免疫を持つことが重要です。

ご注意

※すでに抗体検査・予防接種がお済みの方はクーポン券を使って抗体検査・予防接種を受けていただく必要はありません。

※お手元に古いクーポン券（有効期限2023年3月）が残っている方は4月以降はお使いいただくことができませんので、古いクーポン券は破棄してください。

※大阪市から転出された方は、このクーポン券はお使いいただくことができませんので、お住まいの市町村にクーポン券の再発行を依頼してください。

参考 風しんの定期接種の対象となる【抗体価基準一覧】は、こちらからご覧ください。▶



抗体検査の結果が【抗体価基準一覧】の抗体価を下回れば予防接種も受けましょう！